

とちぎ夢大地応援団(8月23日実施)

～ 佐野市下彦間地区「カタクリの里復活大作戦」～

佐野市下彦間地区むらづくり推進協議会(観光部会長 影山 建一 氏)はカタクリの復活を夢見て昨年度からとちぎ夢大地応援団の協力を得て、里山の繁茂しすぎた「笹藪」伐採をはじめました。昨年は6月初旬に57名の参加を得て 伐採残材や篠竹の搬出に汗を流しました。お陰様で、かい払いをしたところではカタクリの花が復活しはじめました。

今年は残った篠竹のかい払いと残材の後片付けを行うべく、篠竹の再生が困難な適期を選んで、真夏に実施計画を立てました。

お盆過ぎの一番過酷な時期にもかかわらず、佐野市外から約30名、市内から約20名計50名の方々に集まっていただき、作業を行いました。

昨年の結果-1



昨年の結果-2



今年の作業風景-1



今年の作業風景-2(カエルも大歓迎)



今年の作業は昨年秋に伐採した篠竹の後片付けです。半年放置すると腐食もすすみますが、横たわった下の笹が伸び放題となり、作業に困難を来しましたが頑張りましたよ。

そんな中「アスマヒキガエル・通称ガマガエル」が現れ、お母さん方は尻込みしていました。

今年の作業風景一3
だいぶきれいになりました



地元のかい払い隊

今年の作業風景一4
笹竹を束にして搬出します



交流会にて会長の感謝の挨拶



地元提供の手打ちそばセットです。



**今年は(財)栃木県農業振興公社から「食と農の組織活動支援事業助成金」をいただき
皆様へ感謝の意味を込めて、地元農村レストランの「手打ちソバ」を堪能してもらいました。**

参加者全員(カタクリの群落を夢見て)

皆様ありがとうございました



来春は花見をしましょう

